

- 問1 中国・四国地方と九州地方の産業統計を比較したとき、それぞれの地方の特色について正しく説明しているものはどれですか。なお、統計において中国・四国地方の工業出荷額は約36.7兆円、九州地方は約25.7兆円となっています。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 中国・四国地方は九州地方に比べて人口が多く、農業生産額も工業出荷額も九州地方を上回っている。 | 2. 九州地方は中国・四国地方に比べて農業生産額は小さいが、工業出荷額と人口において中国・四国地方を大きく上回っている。 | 3. 中国・四国地方と九州地方を比較すると、人口、農業生産額、工業出荷額のすべての項目において九州地方が中国・四国地方を上回っている。 | 4. 九州地方は中国・四国地方に比べて人口が多く、農業生産額も大きいですが、工業出荷額は中国・四国地方の方が大きい。 |
|---|--|---|--|
- 問2 鹿児島県は、全国有数の農業産出額を誇る一方で、その内訳を見ると米の生産割合が非常に低く、畑作や畜産が中心となっています。このような農業の特色が形成された背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 山間部が多く耕地面積が限られているため、米の生産をあきらめて付加価値の高い果樹栽培に特化したから。 | 2. 大規模な干拓事業によって得られた平坦な土地が塩分を含んでいたため、米の栽培を避けて野菜栽培を優先したから。 | 3. 水はけが良すぎる火山灰土からなるシラス台地が広く分布しており、稲作よりもサツマイモなどの畑作に適していたから。 | 4. 冬の気温が氷点下になる時期が長く、稲の成長が妨げられる冷害の影響を避けるために畜産へと転換したから |
|--|--|--|--|
- 問3 日本の各都道府県の統計において、長崎県は「面積が全国37位であるのに対し、海岸線の長さが全国2位である」という極めて特徴的な数値を示しています。この事実から推察される長崎県の地理的状況として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 筑後川の下流に広がるような広大な平野をもち、海岸線には砂浜が単調に続いている。 | 2. 山地が海岸近くまで迫っているが、海岸線自体は隆起によって直線的な形状を保っている。 | 3. 杵岐・対馬・五島列島などの離島を多く抱え、本土もリアス海岸のように屈曲に富んでいる。 | 4. 県全体が一つの大きな半島であり、海岸線のほとんどが岩場のない滑らかな曲線である。 |
|--|--|---|---|
- 問4 近年、持続可能な発展を目的として注目されている「エコツーリズム」の基本的な考え方や取り組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 農村や山村に滞在して農業体験や地元の人々との交流を楽しむことで、過疎化が進む地域の活性化を目指す。 | 2. 自然環境を完全に手つかずの状態に残すために、観光客の立ち入りを厳格に制限し、学術調査以外の目的での利用を禁止する。 | 3. 交通網の整備や大規模な宿泊施設の建設を優先し、短期間にできるだけ多くの観光客を呼び込んで経済効果を高める。 | 4. 地域の生態系や自然環境を保全し、その価値を損なわない範囲で体験や学習の場を提供することで、環境保護と観光を両立させる。 |
|--|--|--|--|
- 問5 鹿児島県において、火山活動による噴出物が堆積して形成された台地は、標高が急上昇したのちに平坦な面が広がる地形で構成されています。この台地を形成し、水はけが非常に良いという性質を持つ地層や物質の名称として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|-------|--------|
| 1. マサ土 | 2. 関東ローム | 3. 泥炭 | 4. シラス |
|--------|----------|-------|--------|
- 問6 九州地方北西部の長崎県などに典型的に見られる、小さな岬と奥行きのある湾が複雑に入り組んで連なる海岸地形を何というか、名称を答えなさい。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|-------|----------|
| 1. カルデラ | 2. 干拓地 | 3. 砂州 | 4. リアス海岸 |
|---------|--------|-------|----------|
- 問7 日本列島周辺の海底地形のうち、九州地方の西側にある東シナ海の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 水深6000mを超える細長い溝状の地形が続き、プレートの沈み込み帯となっている。 | 2. 大陸から続く水深200m程度までの平坦な海底が広がっており、好漁場となっている。 | 3. 周囲を急峻な斜面に囲まれた、非常に深い盆地状の地形が中心となっている。 | 4. 海岸沿いに砂が堆積してできた砂州が発達し、巨大なラグーンを形成している。 |
|---|---|--|---|
- 問8 鹿児島市付近に広がる、標高約40メートルの平坦な台地について述べた次の文を読み、空欄にあてはまる内容の組み合わせとして最も適切なものを選択肢から選びなさい。
「この地域は、かつての火山活動による噴出物が積み重なってできたシラス台地と呼ばれ、水が地下に染み込みやすく（①）には適さないという特徴がある。そのため、かつては厳しい生活環境であったが、現在ではその土地の特性を活かして（②）が盛んに行われている。」 (2017年 滋賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. ①畑作
②豊かな水源を活かした稲作 | 2. ①稲作（水田）
②畑作や茶の栽培、畜産業 | 3. ①畜産業
②ブドウやモモなどの果樹栽培 | 4. ①果樹栽培
②稲作を中心とした大規模農業 |
|-------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
- 問9 1月の気温が15度を超え、梅雨や台風の影響を受ける7月・8月に降水量のピークがある気候統計を示し、年間の降水量が2100mmを超える沖縄県の都市について、その都市名と行政上の役割の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|
| 1. 沖縄市 ― 沖縄県の県庁所在地 | 2. 那覇市 ― 九州地方全域を統括する政令指定都市 | 3. 那覇市 ― 沖縄県の県庁所在地 | 4. 名護市 ― 沖縄本島南部を管轄する行政の中心地 |
|--------------------|----------------------------|--------------------|----------------------------|
- 問10 九州地方の農業について、茶の生産状況を説明した文として正しいものはどれですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---|-----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 鹿児島県は、静岡県に次いで国内で2番目に高い茶の生産量を誇っている。 | 2. 九州地方では茶の生産は行われておらず、近畿地方が全国の生産の大部分を占めている。 | 3. 福岡県は、三重県や京都府を抑えて国内で最も茶の生産量が多い。 | 4. 宮崎県は、九州地方の中で最も茶の生産割合が高い県である。 |
|---------------------------------------|---|-----------------------------------|---------------------------------|
- 問11 熊本県の自然環境について述べた文として、地形と河川の特徴が正しく組み合わせられているものはどれですか。 (2025年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|--|
| 1. シラス台地を流れる川内川の流域において、広大な畑作地帯が形成されている。 | 2. 南部の盆地を通り西へ流れる球磨川の下流域に、平野が形成されている。 | 3. 北部の筑紫平野を流れる筑後川の周辺に、大規模なクリークが発達している。 | 4. 東部の険しい山地を流れる大淀川の下流に、広大な宮崎平野が広がっている。 |
|---|--------------------------------------|--|--|
- 問12 多数の半島や島々を含み、海岸線が複雑に入り組んでいる長崎県の地形的・気候的背景と、それに基づいた農業の仕組みについて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2018年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 複雑な海岸線により冬の冷え込みが厳しいため、ビニールハウスを用いた促成栽培による野菜出荷が平野部で展開されている。 | 2. 平野部が少なく険しい地形が多いが、温暖な気候を活かして、火山の裾野や傾斜地でばれいしよや果樹の栽培が行われている。 | 3. 広大な平野と火山の火山灰土を活かし、機械化された大規模な農地で小麦や大豆の生産が中心となっている。 | 4. 火山の影響で水はけが良すぎるため、稲作はほとんど行われず、砂丘地での乾燥に強い作物の栽培が主となっている。 |
|--|--|--|--|